

## 安全データシート

作成日: 2014/07/09  
改訂日: 2016/06/01

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: 炭酸カリウム  
供給者の会社名称: 高杉製薬株式会社  
住所: 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2617  
電話番号: 092-621-1231  
FAX番号: 092-621-6269

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類: 急性毒性(経口): 区分4  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分2  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分2A

GHSラベル要素:



注意喚起語: 警告  
危険有害性情報: 飲み込むと有害  
皮膚刺激  
強い眼刺激

注意書き: [安全対策]  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
[応急措置]  
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。  
皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
ただちに医師に連絡し指示を仰ぐこと。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
漏出物を回収すること。  
[廃棄]  
内容物／容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 単一製品  
化学名又は一般名: 炭酸カリウム  
別名: 炭酸二カリウム、カリウムカルボナート(2:1)、炭酸カリウム(無水)  
化学特性(示性式又は構造式):  $K_2CO_3$   
分子量: 138.21  
濃度又は濃度範囲: 99%以上  
官報公示整理番号(化審法・安衛法): (1)-153  
CAS番号: 584-08-7

## 4. 応急措置

吸入した場合: 空気の清浄な場所に移す。  
呼吸が弱かったり、止まっている場合には、衣類をゆるめ、人工呼吸を行い、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：	汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。 大量の水及び石けん又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 汚染された衣服や靴は洗濯した後に使用する。
眼に入った場合：	直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 できるだけ早く医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：	多量の水を飲ませ、速やかに医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤：	周辺の火災に適切な消火剤を選択し消火する。
使ってはならない消火剤：	データなし
特有の消火方法：	不燃性であるから、周囲の火災に適切な消火剤を選択し消火する。 火災の危険のある建物及び容器等に水噴霧して冷却する。
消火を行う者の保護：	高温において分解してCO <sub>2</sub> を発生し、多量のCO <sub>2</sub> を発生したときにその場にいる者は窒息死するおそれがあるので、空気呼吸器及び全身保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	作業の際には、適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
環境に対する注意事項：	漏出物はアルカリ性であるから、下水溝等に流出させない。土壤汚染を防止する処置が必要である。「廃棄上の注意」参照。
廃棄などの封じ込め浄化の方法・機材：	回収物は「廃棄上の注意」の項により処理する。 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 ほうき、シャベル等で廃棄用容器に回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策：	保護眼鏡、防じんマスク、手袋を着用する。 取扱い後は手を良く洗う。 空容器は残渣があるので、充填された容器と同様に扱い、切断、穴開け等を行ってはいけない。
安全取扱注意事項：	特になし
衛生対策：	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
安全な保管条件：	低温で乾燥した通風の良い場所に保管する。 使用しないときは容器を密閉する。 酸とは隔離する。
安全な容器包装材料：	外装：クラフト紙、外装：ポリエチレン

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：	設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会(2001年度版)：	TWA (総粉じん) 8mg/m <sup>3</sup>
ACGIH(2001年度版)：	TWA (総粉じん) 10mg/m <sup>3</sup> STEL 未設定
OSHA(1993年度版)：	PEL (総粉じん) 15mg/m <sup>3</sup>
設備対策：	取扱い場所は、局所排気装置又は全体廃棄装置の設置が望ましい。 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備等を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具	
呼吸用保護具：	防じんマスク
手の保護具：	耐薬品性ゴム手袋を着用する。
眼の保護具：	サイドシールド付き眼鏡。コンタクトレンズを着用して作業すると、コンタクトレンズにより眼に重大な損傷を与えるおそれがあるので、コンタクトレンズは着用しない。
皮膚及び身体の保護具：	長袖長ズボン(材質の特定なし)、ゴム長靴

## 9. 物理的及び化学的性質

形状：	粉末
色：	白色
臭い：	無臭
pH：	データなし
融点・凝固点：	891 °C
沸点、初留点及び沸騰範囲：	分解
引火点：	なし
自然発火温度：	不燃性
燃焼又は爆発範囲の上限・下限：	データなし
蒸気圧：	データなし
比重(相対密度)：	2.29g/cm <sup>3</sup>
溶解度	
溶媒に対する溶解性：	水 52.5% (20°C)
溶媒の溶解性	データなし
分解温度：	データなし
粘度(粘性率)：	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性：	データなし
化学的安定性：	常温・常圧で安定
危険有害反応可能性：	データなし
避けるべき条件：	データなし
混触危険物質：	データなし
危険有害な分解生成物：	データなし

## 11. 有害性情報

急性毒性：	経口ラット LD <sub>50</sub> : 1870mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	刺激性 (Rabbit)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	刺激性 (Rabbit)

## 12. 環境影響情報

環境影響・生態毒性	
魚毒性：	データなし
その他：	漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与えるおそれがあるので、取り扱いに注意する。
残留性・分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
土壌中の移動性：	データなし
オゾン層への有害性：	データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	pH12.5以上の強アルカリは特別管理産業廃棄物であるから、廃棄物処理法に定められた基準に従うこと。 水に溶解した後、薄い酸で徐々に中和し、多量の水で希釈して排水溝に流す。 中和時には、CO <sub>2</sub> ガスが発生するので、換気を良くする。 濃度の濃い酸で中和すると、発熱が大きく、またCO <sub>2</sub> ガスの発生がはげしくなり、液が容器から吹き出すことがあるので、必ず薄い溶液で中和することが必要である。
汚染容器及び包装：	データなし

## 14. 輸送上の注意

国連番号：	該当なし
品名(国連輸送名)：	該当なし
国連分類：	該当なし
容器等級：	該当なし
海洋汚染物質：	非該当
輸送の特定の安全対策及び条件：	取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。 水濡れに注意するとともに、落下・衝撃等により容器を傷めて内容物を飛散させることのないように取扱う。 酸との混載は避ける。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法：	非該当
化審法：	一般化学物質
化学物質管理促進法(PRTR法)：	非該当
毒物及び劇物取締法：	非該当
消防法：	非該当
船舶安全法(危規則)：	非該当
港則法：	非該当
航空法：	非該当
海洋汚染防止法：	非該当
大気汚染防止法：	非該当
水質汚濁防止法：	非該当
外国為替及び外国貿易管理法：	輸出貿易管理令別表第1の16の項(2)【HS2836 炭酸塩、ペルオキシ炭酸塩(過炭酸塩)及び商慣行上炭酸アンモニウムとして取引する物品でカルバミン酸アンモニウムを含有するもの】
食品衛生法：	食品添加物のみ該当

## 16. その他の情報

## 参考文献：

1. Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
2. National Institute for Occupation Safety and Health (NIOSH), 1999
3. 製品安全データシート「ソーダ灰」旭硝子 1999
4. 「微生物を用いる変異原性試験データ集」(株)エル・アイ・シー発行 1991
5. 安全衛生情報センターGHSモデルMSDS情報  
[http://www.safe.nite.go.jp/ghs/4004\\_h22mhlw.html](http://www.safe.nite.go.jp/ghs/4004_h22mhlw.html)
6. 製品評価技術基盤機構GHS分類結果データベース  
[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/GHS\\_MSD\\_DET.aspx](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_DET.aspx)
7. 化学物質法規検索システム <http://chemsvr1.jcdb.co.jp/search/m-kagaku/ezcricbody.php>
8. GHS混合物分類判定システム(Ver1.2)経済産業省

この安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。また、作成の時点における知見によるものです。注意事項は通常の実用を前提としたもので、特殊な条件下で使用する場合は、その環境に応じて安全対策を講じてください。含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証もするものではありません。